

報道関係者各位

2019年6月19日

ホール企業合同第2回パチンコ依存対策勉強会を開催 ～より積極的な依存対策、「予防」のためのアプローチに注力～

全国1道22県に36店舗のパチンコホールを展開する夢コーポレーション株式会社（本社：愛知県豊橋市代表取締役：加藤英則）は、2019年6月13日(木)にTKP東京駅セントラルカンファレンスセンターにて、ホール企業14社合同の第2回パチンコ依存対策勉強会「依存について考えよう」を開催しました。

2016年12月の統合型リゾート整備推進法案の成立以降、日本国内へのカジノ誘致の関心の高まりとともに、ギャンブル等依存への懸念も指摘されています。パチンコ業界においては、パチンコ・パチスロ産業21世紀会のガイドラインに基づき、「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」の設置、「自己申告・家族申告プログラム」の導入など、様々な取り組みを実施してまいりました。

2回目となる今回の依存対策勉強会は、2019年1月30日に株式会社合田観光商事、株式会社ダイナム、株式会社ニラク、株式会社マルハン、夢コーポレーション株式会社が発表したパチンコ依存対策についての共同声明にある「全国のパチンコホールが更なるパチンコ依存対策に取り組むよう働きかけていく」という内容に準じて参加企業を拡大して開催され、接客に従事する従業員の依存問題に対する知識と理解を向上することで、第3回以降のパチンコ依存対策勉強会がそれぞれの地域や企業で実践できる仕組みづくりを目指すもので、14社から集まったホールスタッフ計105名を対象に、認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク代表理事の西村直之精神科医による講演と、実際の事例を用いてホールでの対応方法を議論するワークショップが実施されました。



勉強会の様子

<動画の一般公開>

なお、第2回パチンコ依存対策勉強会の講義、ワークショップの様子については、他のパチンコホール法人にも依存対策に取り組んでいただき、業界全体で社会問題の解決に励んでいきたいという思いから、YouTubeチャンネル「依存対策勉強会」で一般公開しています。

[YouTubeチャンネル「パチンコ依存対策勉強会」はこちら](#)

<第2回パチンコ依存対策勉強会「依存について考えよう」概要>

日時： 2019年6月13日（木） 12:50～18:00

場所： TKP東京駅セントラルカンファレンスセンターホール11A

参加企業： 株式会社ABC

株式会社合田観光商事

サンキョー株式会社

株式会社三慶商事

株式会社正栄プロジェクト

株式会社善都

株式会社ダイナム

デライト・コミュニケーションズ株式会社

日拓グループ

株式会社ニラク

ピーアークホールディングス株式会社

株式会社平成観光

株式会社マルハン

夢コーポレーション株式会社

計14社105名 *五十音順

-夢コーポレーション株式会社-

誠心のある経営と次代に語れる会社づくりを企業理念に掲げ、「地域共生」を目指すチェーン型パチンコホールです。

全国1道22県に36店舗を展開し、「安心」と「楽しさ」の提供を推進しています。

-株式会社ダイナムジャパンホールディングス-

信頼と夢を育む百年の挑戦という企業理念を掲げ、株式会社ダイナム・夢コーポレーション株式会社を含む3社のチェーン型パチンコホール経営会社およびその関連会社を保有する持株会社です。

2012年8月、パチンコホールオペレーター企業としてはじめて株式上場しております。

(香港証券取引所メインボード/証券コード：06889)

＜参考写真＞



ケーススタディの様子



ケーススタディの様子



ケーススタディの様子



ケーススタディの様子



プレゼンの様子



弊社社長インタビューの様子